

ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和8年 4月号 No.1

令和8年度のひよこ組は0歳児2名、1歳児14名、2歳児5名の21名でのスタートとなりました。今年度の幼児教室のお部屋は、幼稚部棟1階と東別館の1階に設置しています。体育館工事に伴い、駐車場はもうしばらくの間、東別館前をご利用いただきますよう、ご協力をお願いします。来校の時間帯によって、自動車や自転車の交通量が増加しますので、徐行のうえ十分ご注意ください。



幼児教室では、0～2歳児の乳幼児が個別活動、ペア活動、集団活動などを行ない、保護者の方にもお子さんと関わりながら一緒に遊んでもらっています。また、保護者さん向けに月1回程度の学習会も実施していますので、交流し繋がりを深めてもらえればと思います。ご家庭での様子は、生活記録や普段のお話から共有し、良い取り組み方法を一緒に考えていければと思いますので、たくさん教えていただくとありがたいです。ご協力よろしくをお願いします。

遊ぶこと、経験すること

ろう学校で、「たくさん遊び、いろいろ経験させてあげて」と言われるけれど、「何をしたらいいの?」と思ったことはないでしょうか。“経験”は毎日の生活の中にこそたくさんあり、特別に何かをして欲しいという意味ではありません。

毎日している家事も、仕事に行く様子も、記録や写真を撮っている姿も、全部見ることで“経験”は始まっています。0歳児と一緒に何かをすることは難しいかもしれませんが、お家の方が自分を見てお世話をしてくれていること、出かけてもまた帰ってくるなどを見ると、この“経験”から多くのことを学んでいます。



少し大きくなると、自分もしたいという気持ちが育ってきます。その時に、今までお母さんやお父さんがしていたことを、今度は一緒にすることで“経験”をしていきます。靴を触ってみたり、帰ってきたら出迎えたり、紙を破いてみたり書こうとしてみたり!それまでの時間の中で、安心して活動できる場所とわかったからこそ、周りに興味をもち何かをしようとするので、その時に、負担にならない範囲で一緒にすることを大切にしてみてください。



「遊ぶこと」も同じです。最初は見て触って確かめて楽しみ、真似をしたり自分で考えたりしながら遊びを広げていきます。「あー、うー」と声を出したり、言葉を真似して遊ぶこともあるかもしれません。お母さんやお父さんと触れ合って遊んでみたり、おもちゃを触って楽しみ、「できた」と分かったりもう1度したくなって何度も同じおもちゃに手を伸ばすかもしれません。今何に興味をもっているのかを知り、一緒になって遊ぶことが大切なので、毎日同じ遊びでもいいですよ。



1学期の集団活動・保護者学習会の予定

- 4月23日（木）集団活動「春のピクニック」
 - 5月14日（木）保護者学習会「きこえについて」
「きこえについて」のお話を聞いたことがない方を中心に実施しますが、もう一度聞きたいなど希望がある方は是非ご参加ください。
 - 5月22日（金）集団活動「しゃぼんだま」
 - 6月2日（火）集団活動「感触あそび」
 - 6月19日（金）保護者学習会「専門家の話(セリアドボカシ)について」
 - 6月24日（水）PTA手話学習会【希望者】
 - 6月26日（金）集団活動「水あそび①」
 - 7月3日（金）集団活動「水あそび②」
 - 7月10日（金）保護者学習会「校長先生の話」
- *集団活動、保護者学習会の時間は10時からとなります。
*都合により日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。